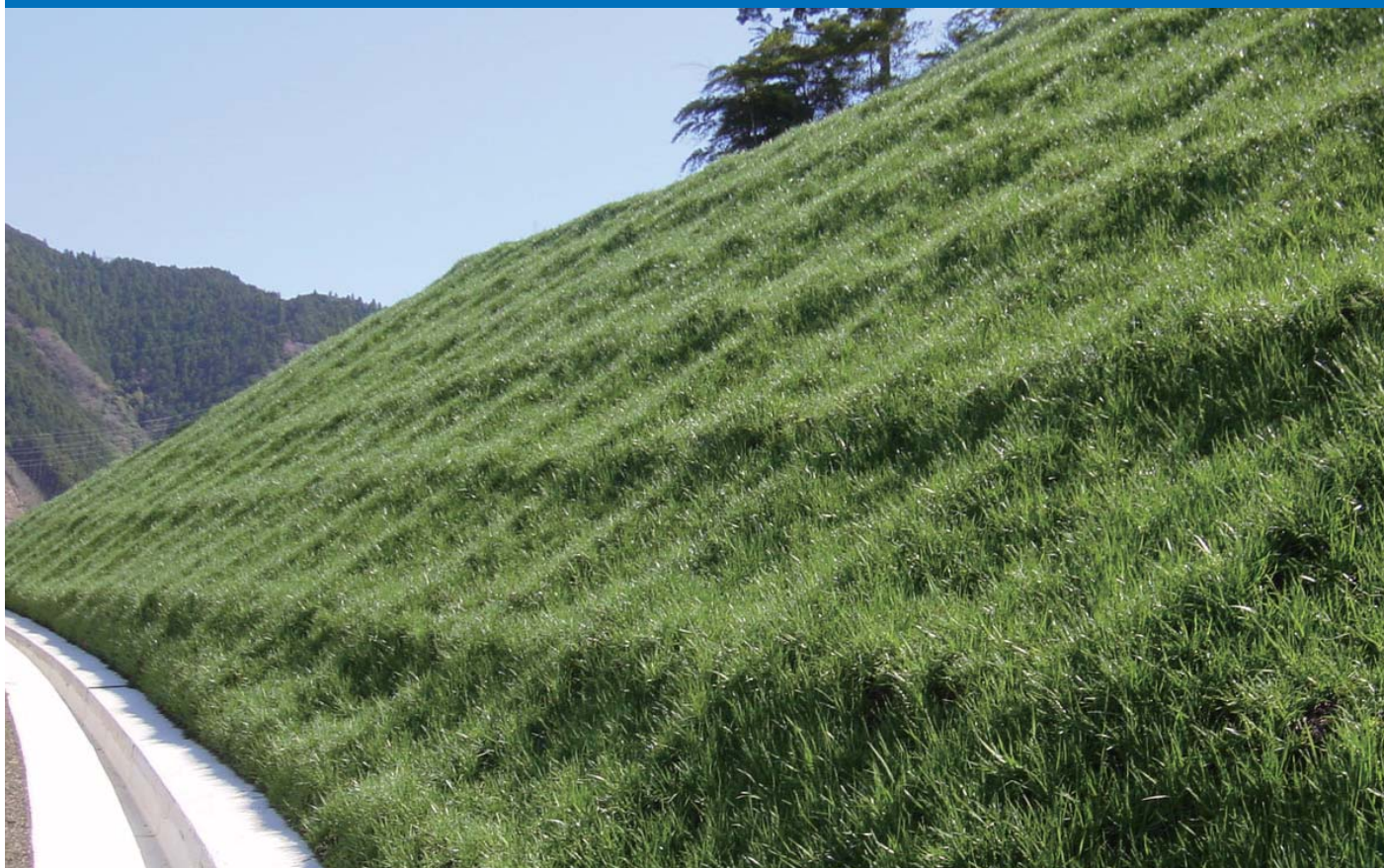


GTフレーム工法® が国土交通省NETISの

「平成30年度 推奨技術」に選定されました



「推奨技術」とは

国土交通省では、公共工事等における幅広い活用や飛躍的な改善効果が期待できる画期的な技術を、有識者会議（新技術活用システム検討会議）において、「推奨技術」等として選定し、当該新技術の普及啓発や活用促進等を行っています。

「推奨技術」とは、公共工事等に関する技術の水準を一層高めるために選定された画期的な新技術であり、NETISの中では最高ランクの高い評価を受けたことになります。

NETISの中で
最高ランク評価

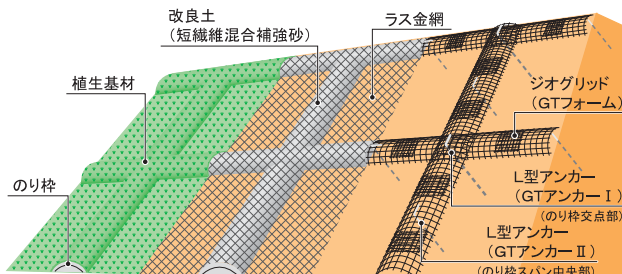
法面技術では
「初」の選定

※GTフレーム工法のNETIS情報については、NETISホームページ内の推奨技術等専用サイトでご確認ください。
→ [NETISホームページ] → [推奨技術・準推奨技術の一覧] → [No.17 現場吹付技術]
※NETISについての詳細は、NETISホームページまたは国土交通省の報道発表資料をご確認ください。

GTフレーム工法 技術の概要

GTフレーム工法は、一般に補強盛土工法などで用いられるジオグリッドや改良土（短繊維混合補強砂）をのり枠材として使用した新しい吹付のり枠工法です。

新発想の柔構造のり枠により、ねばり強くのり面・斜面を守るとともに、全面緑化することができるので、自然と調和した緑豊かな景観づくりを実現します。

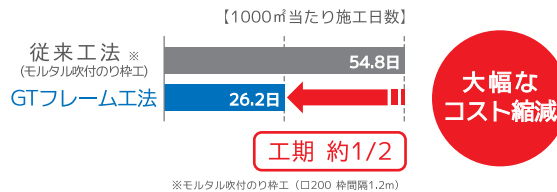


経済性

工程

● 工期短縮・コスト縮減

シンプルなのり枠構成により、施工能率が格段にアップ。
さらに、鉄筋の配筋や廃棄物処理などの工程が省略できるため、
工期の短縮が可能、コスト縮減にも大きく貢献します。



品質・出来形

● 優れた耐久性

使用する材料は、耐久性に優れたものであるため、従来技術のモルタルのり枠などで懸念されていたひび割れによる鉄筋の腐食等の問題がなく、一般的な使用環境下では長期にわたって耐久性に優れた工法として機能します。

安全性

施工性

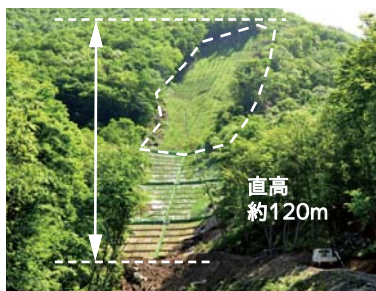
● 軽量で扱いやすい材料

使用材料は、軽量・コンパクトであるため、
狭所での運搬や斜面上での取り扱いが容易と
なり、施工性は抜群です。
作業の安全性にも貢献します。



● 高所・長距離も吹付可能

GTフレーム工法の吹付材は、圧送性や吐出性が良好な改良土を使用するため、高所・長距離でも施工が可能です。
高所・長距離のモルタル吹付で必要だった専用機械や仮設対策などが省略でき、施工性の向上、コスト縮減にも貢献します。



【高所での施工事例】

- 直 高：約120m
- ホース延長：約250m

環境

● 全面緑化で景観保全

GTフレーム工法は、のり枠面も含む全面緑化が可能となるため、自然と調和した緑豊かなのり面・斜面を造成でき、景観性が向上します。



● 廃棄物発生量を大幅に削減

GTフレーム工法の吹付材は、植物の生育が可能な改良土であるため、シート養生やリバウンドロスの処理が不要で、従来工法に比べて余分なごみを出さず、廃棄物発生量を大幅に削減することができます。

【従来工法】モルタル吹付のり枠工



GTフレーム工法



補強土植生のり枠工協会

<http://www.gt-frame.com>

事務局

〒503-0021 岐阜県大垣市河間町3丁目55番地
イビデングリーンテック株式会社 内
TEL/FAX 0584-81-6838